

事務事業評価シート

事業種別 継続 単独 事業類型 V 施設の管理・運営 1次評価のみ対象分

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	630 地域営農活性化事業	会計	01	一般会計
基本施策	42 持続的で個性的な農林業を実践する	款	06	農林業費
施策	3 農業生産性の向上	項	01	農業費
		目	03	農業振興費
		細目	101	農業振興経費
		細々目	06	地域営農活性化事業
基本計画該当頁	159	コード	553500	
行革大綱の重点事項番号		名称	伊賀支所産業建設課	
		担当者	氏名	土永 瑞穂
		連絡先		45 - 9119 (内線) 300

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	小規模地域の営農家 (※対象件数)	小規模、零細農家が多い地区の耕作条件の改善、営農組織の強化を図ることにより地域農業が効率的に行なわれるようになる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	・用排水路改修 2ヶ所	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
用排水路改修	ヶ所	目標 2 実績 2	目標 2 実績 2	2	2
前川育苗センター ハウス屋根改修	ヶ所	目標 1 実績 1	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

運営体制

1 運営主体	民間委託等	
委託先	(前川農家組合)	
2 配置(予定)人員		人
3 年間運営費		3,224 千円
4 市内の類似施設		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
農業用施設改修箇所	良好な営農環境の維持のため小規模な施設の改修が必要である。	ヶ所	目標 3 実績 3	目標 2 実績 2	2	2
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	小規模零細農家が多数を占める地域であり、地域農業の効率化、振興のため農業用施設の改修、修繕に市が助成を行なうことは必要である。
有効性	4	農家組合が小規模修繕等を行なうことに助成することは、地域農業の維持のため有効である。
達成度	4	計画どおり実施できた。
効率性	4	農業施設の維持管理の面から最低限の支出と考える。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	基盤整備はおおむね完了しているが、年数が経過しており、また、一区画当たりの面積もせまいため効率的な農業生産のため、今後は一般施策での対応が必要である。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
工事	委託	報酬			3,000	報酬			1,774	報酬			1,859	報酬			1,859
		共済費			376	共済費			210	共済費			212	共済費			212
		委託料			400	委託料			400	委託料			400	委託料			400
		補助金			6,840	補助金			840	補助金			840	補助金			840
進捗率 (%)																	
		事業費計(A)	Σ		10,616	事業費計(A)	Σ		3,224	事業費計(A)	Σ		3,311	事業費計(A)	Σ		3,311
		事業投入人員	人件費(B)	0.2 人	1,440	人件費(B)	0.2 人	1,440	人件費(B)	0.2 人	1,440	人件費(B)	0.2 人	1,440	人件費(B)	0.2 人	1,440
		フルコスト (A)+(B)			12,056				4,664				4,751				4,751

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	10,616	3,224	3,311	3,311
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	10,616	3,224	3,311	3,311
	計	10,616	3,224	3,311	3,311
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				